

# 福津市地域公共交通計画策定支援業務仕様書

## (1)計画準備

本業務の作業を円滑に進めるため、業務の具体的な進め方及びスケジュールに関する業務計画書を作成し、委託者と十分な打合せを行う。

## (2)現況等の把握・課題の整理

### ① 地域の現況に関する整理

福津市の上位計画(まちづくり基本構想、都市計画マスタープラン等)・関連計画及び既存資料等により、人口動向や施設立地状況について把握・課題の整理を行う。

### ② 地域公共交通に関する整理

福津市の地域公共交通網及び交通機関の利用状況等について把握するとともに、公共交通に関する空白地域等の懸念事項を整理する。

### ③ 他自治体事例や国の動向等の整理

積極的に取り入れる公共交通に関するトレンドについて整理を行う。なお、参考とする事例の選定にあたっては、福津市の地域特性や公共交通の特性を鑑みつつ行うこととする。

### ④ 地域公共交通に関する課題の整理

①～③の結果を踏まえ、本市における地域公共交通の課題を整理する。

## (3)課題検証のための調査

### ① 市民ニーズ調査

まちづくり基本構想による市民意識調査の結果や Web アンケートの実施等により、地域住民の移動特性や公共交通に対する課題及びニーズを整理する。

### ② 交通事業者へのヒアリング

公共交通事業者の実状や今後の公共交通の維持等に対する意向等を把握するため、鉄道及びバス、タクシー事業者に対してヒアリング調査を実施し、現状や課題、財政状況等を整理する。

## (4)地域公共交通計画(素案)の策定

### ① 基本方針の検討

福津市の課題に対応するために、本計画の役割、基本的な考え方等、上位計画及び関連計画と整合する基本方針の検討を行う。

### ② 施策の検討

#### 公共交通ネットワークイメージの検討

上記の(1)～(3)を踏まえ、整備されるべき公共交通ネットワークのイメージを整理する。

#### 具体的施策の検討

公共交通ネットワーク整備に関する取り組むべき施策を整理する。また、目標及び数値目標の設定やロードマップの作成を行う。なお、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー等、全てを勘案した上での無駄のない交通体系の整備を行う。

### ③ 本計画案の作成

法に定められた必要な事項を踏まえ、以下の①～⑩の内容で本計画をとりまとめる。

- ①計画策定の趣旨及び位置付け、計画の区域・期間
- ②地域の現状等
- ③上位・関連計画の整理
- ④公共交通の現状等
- ⑤地域公共交通の役割と課題整理
- ⑥基本的な方針
- ⑦計画の目標
- ⑧目標達成のための施策・事業
- ⑨計画の達成状況の評価
- ⑩参考資料

### (5)協議会の運営支援(3回程度)

福津市地域交通体系協議会で使用する資料、会議録の作成等を中心に、協議会運営の支援を行う。

### (6)報告書作成

上記(1)～(5)の結果を、報告書としてとりまとめる。

### (7)打合せ協議(5回程度)

業務着手時、中間時3回、最終納品時の計5回、打合せ協議を行う。なお、その他必要な場合は、速やかに打合せを行うものとする。

#### 成果品

1. 業務報告書, 調査資料等の参考資料一式
2. 地域公共交通計画(素案)
3. 地域公共交通計画(素案)(概要版)
4. 上記1～3の電子データ一式